

7. 46年度と比較して正答率が下がった問題

国語

領域	出題番号	出題のねらい	内 容	正 答 率 の 比 較		
				46年度 正答率 (A)	52年度 正答率 (B)	差 (B-A)
①	一1	漢字を正しく書く	次の□の中に、正しい漢字を書き入れなさい。 1 話す ^{たい} □度がりっぱである。態 2 ともだちを ^{まね} □く。招 3 入場 ^{けん} □を買う。券	48.8	48.7	- 0.1
	5			38.1	16.3	-21.8
	6			38.1	16.3	-21.8
	二2イ	同音・同訓の漢字を使いわける	最後まで ^{のぞ} □みをしてない。 ごごをきれいに取り ^{のぞ} □く。除	36.1	22.2	-13.9
	4	形の似た字を使いわける	計算が ^{ふく} □雑でわかりにくい。 往 ^{ふく} □ともバスに乗る。復	45.3	37.0	- 8.3
	四3	送りがなを正しく書く	できないことはことわる。断る	83.9	61.7	-22.2
	五1	かな使いを正しく書く	お客さまを、むか□に行く。え	76.6	68.3	- 8.3
②	一	細かい点に注意して読む。	次の文章を読んで、下の問いに答えなさい。 かれらとは、だれのことですか。	96.5	90.6	- 5.9
	四2	主語・述語をつかむ	何を ^一 — ^二 どうした ^三 にあたる番号を、それぞれ下の□の中に書き入れなさい。 それから ¹ ほげい船は ² くじらの ³ いそうな ⁴ 場所を ⁵ いくつか ⁶ 見つけました。... □—□—□ ⁷	76.1	68.1	- 8.0
	六2イ	文・文章の続き方がわかる。	続きのよいもの一つを選びなさい。 おかあさんは、弟が 言うことを聞かない で屋根にあがったり ぼうをふりまわしたりするので ア あぶなくてしかたがない イ ひどくしかったです。 ウ おかあさんはしかったです。 エ 弟はおかあさんにしかられました。	49.5	49.2	- 0.3
	九	文章の要旨をつかむ。	次の文章の要旨はどれですか。よいと思うものをあとから一つ選んで記号を○でかみなさい。	84.5	81.2	- 3.3
	十1	場面や事物、心情を読みとる。	次のことばは、この詩でどんなことを言っていますか。 土間に燈がもれて ア 土間ぜんたいが、ぱっと明るくなって イ あっちこっちから土間に光がさして ウ 土間にまっかな火の粉がこぼれて エ どこからか土間に光が細くさして	47.1	46.6	- 0.5